

### 39 日本の産業革命と明治の文化

- (1) 日本の産業革命は、1880年代後半に軽工業を中心として始まった。その中で、1890年に国産生産量が輸入量を上回った品目を答えなさい。  
( )
- (2) 1889年に全線開通した官営の鉄道路線を答えなさい。  
( )
- (3) 日清戦争で得た賠償金を基にして北九州に建設され、1901年に操業を開始した官営の製鉄所を答えなさい。  
( )
- (4) 三井、三菱、住友、安田など、金融を中心に様々な業種に進出し、日本経済を支配するようになった資本家グループを何と呼ぶか？  
( )
- (5) 産業の発展の一方で、公害問題が発生するようになった。その中で、足尾銅山鉍毒事件の解決に尽力した衆議院議員を答えなさい。  
( )
- (6) 日清戦争後、劣悪な労働条件を改善するために労働組合が結成され始めた結果、待遇改善や賃上げを要求する何が増加したか？  
( )
- (7) 1910年、幸徳秋水をはじめとする社会主義者が、天皇の暗殺を計画したという理由で逮捕され、翌年処刑されるという事件が起きた。この事件を何というか？  
( )
- (8) 1911年、12歳未満の就業禁止、労働時間の制限などを定めた法律が制定された。この法律を何というか？  
( )
- (9) 東京大学で哲学や政治学などを教える傍ら、日本美術に深い関心を寄せ、日本美術の復興を主張したアメリカ人の名を答えなさい。  
( )
- (10) (9)の人物とともに日本美術の復興に努め、東京美術学校の校長も務めた人物の名を答えなさい。  
( )
- (11) 「無我」を描いた日本画家を答えなさい。  
( )
- (12) 「悲母観音像」を描いた日本画家を答えなさい。  
( )
- (13) 伝統的な木彫りの技法にヨーロッパの写実的な技法を加え、「老猿」などの作品を制作した彫刻家を答えなさい。  
( )
- (14) フランスに留学して印象派の画風を学び、「湖畔」などの作品を描いた洋画家を答えなさい。  
( )
- (15) ロダンに師事し、「女」、「坑夫」などの近代的な彫刻作品を制作した人物を答えなさい。  
( )
- (16) ドイツに学び、「荒城の月」、「花」などを作曲した人物を答えなさい。  
( )

- (17) 言文一致の文体のさきがけとなった小説家を答えなさい。  
( )
- (18) 日清戦争前後の文学で主流となった、人間の自由な感情を重視する文芸上の考え方を何というか？  
( )
- (19) 『たけくらべ』を書いた女流作家を答えなさい。  
( )
- (20) 日露戦争前後の文学で主流となった、社会の現実をありのままに観察しようとする文芸上の考え方を何というか？  
( )
- (21) 『坊ちゃん』、『吾輩は猫である』などの作品を書いた作家を答えなさい。  
( )
- (22) 『舞姫』、『高瀬舟』などの作品を書いた作家を答えなさい。  
( )
- (23) 小学校の就学率が97%に達し、義務教育期間が6年間に延長されたのはいつか？西暦で答えなさい。  
( )
- (24) 破傷風の血清療法を発見した細菌学者を答えなさい。  
( )
- (25) 黄熱病や梅毒の研究をした細菌学者を答えなさい。  
( )